

SSKA

東腎協

2000年5月25日

No.133

おもな記事

特集／後退した都の福祉施策

■特集・後退した都の福祉施策：2～3 ■第28回総会／二〇世紀を締めくくる過去最高の二十九五人：4～5 ■なまかのたより：6～8 ■リレー・エッセイ／小野協子：9 ■医学入門講座⑥／北岡建樹：10～11 ■会員さん訪問⑦⑧／倉田雄介さん：12～13 ■東腎協活動のまど：14～15 ■障害者休養ホーム利用のお勧め・表紙のことば：16～18 ■私たちの患者会／立川相互腎クリニック希望会：19 ■共に生きる⑨／加藤茂：20 ■事務局から：21



上野公園で (写真・下島正實)

東京都腎臓病患者連絡協議会 (東腎協)

事務局・☎171-0005 豊島区南大塚2-38-1 一橋ゼミナール新本社ビル6階

郵便振替口座 00150-0-128390 ☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556

E-mail touzin@msj.biglobe.ne.jp

<http://www.asahi-net.or.jp/~wi9m-smj/m/toujinkyu.htm>

後退した都の福祉施策

マル障を中心とした障害者福祉施策 見直し反対の取組みを振り返って

東腎協会長 糸賀 久夫

福祉も聖域に及びず

心身障害者医療費助成制度（マル障）を中心とした障害者福祉施策の見直し反対の取組みは、会員のみならずのご協力によってこれまでにいく大きな運動となりました。

昨年（一九九九年）七月二九日に発表された東京都の「財政再建推進プラン」や、続いて八月三日に発表された「福祉施策の新たな展開」は、これまでの制度や施策を聖域を設けず、すべての事業について「存続を含めて根本的な見直しを行う」という厳しいものでした。この中には私たち透析患者の「生命と暮らし」を支えている大切なマル障や福祉手当などの施策が含まれていました。

正式には一月一日に東腎協事務局に來局した福祉局障害福祉部長から、見直し案である局要求内容の説明を受けました。

マル障は①所得制限の強化②自己負担の導入③新規六五歳以上を対象外とする。福祉手当は①所得制限の強化②新規六五歳以上を対象外とする。などの厳しいものでした。

衛生局関係では東京都医療費助成制度（通称マル都・マル特）（マル障を所得制限により利用できない人が受けている）は、これまで、医療費の自己負担分を全額助成していましたが、見直し案の局要求内容は一割の自己負担導入を行うとするものでした。私たちは石原都知事の決断とスピードを武器とした半ば強引とも思える政治姿勢に危機感を強く抱

きました。私たちの、できることは何でもやっていこうとの思いで、次のような取組みをしてきました。

都議会各政党会派への要請、都各局要請、知事への要望書「私の願い」、各患者会からの団体請願、東腎協独自の請願、障害者団体との共同行動として都庁前での集会、座込み、都議会厚生委員会傍聴など、いまだかつてない大きな取組みとなりました。

具体的推移とその成果

知事への要望書「私の願い」は三七〇八人の会員から協力をいただきました。苦しい年金生活の実態や、合併症で通院もやっとの思いで透析している会員から、マル障・福祉手当の見直しに反対する「命の綱を切られるに等しい」という切実な内容が多数寄せられました。都議会への請願書の署名運動は、短期間にも関わらず、一昨年の青島都知事へのときを約一万人以上上回る七万二〇〇一人もの署名が集まりました。会員の中には住んでいる団地の中を足を棒にして集めた人、病院の他の外来患者に協力を呼びかけた人など、多くの会員の熱心な努力の賜物です。

二月二三日の平成一二年都議会第一回定例会開催に合わせた「座り込みと人間のくさり都庁包囲行動」には高齢者、障害者各種団体と一緒に東腎協からも六〇名の会員が参加しました。当日は寒い日で、高齢者も多かったので、ホカロンを配り、体調を気遣いながら

の行動でした。この集会の中で、私たちの実態と見直し反対の活動を理解していただくための訴えを行いました。これに先立ち全腎協、関東ブロックの各県にも署名の協力、都知事宛の要望書提出をお願いしたことは今までにない運動の広がりでした。

結果的には、福祉関係は異例とも言える早さで、二月二日に知事査定が行われ、マル障については住民税非課税の人は外来、入院（食事費を除く）とも従来通り無料となりました。これは、都議会各会派の低所得者に



福祉局説明会（1999年11月11日）

特別な配慮を求める要望や、障害者団体、都民の運動の成果です。

新年、一月二日の知事査定では、衛生局関係のマル都、マル特（特殊医療の都単独助成分）の割自己負担導入はなくなり、入院時の食事費のみを自己負担するとなりました。もし、一割自己負担が実施されていれば、私たち透析患者には高額療養費（マル長）で一万円以上の医療費は保険給付されるので、このマル都やマル特は全く利用価値のない制度になってしまっただけに、これを阻止できたこ



都庁前で座り込み（2000年2月23日）

とは、大きな成果でした。

都議会閉会三月三〇日までの三七日間、マル障や福祉施策の見直し反対のため委員会の傍聴、座り込みなどの取組みを重ねてきました。マル障が平成二年度予算は、原案通り可決成立して以来、私たちにとって大切な制度として定着していっただけに、この改悪で、対象者を減らされ、対象者も住民税非課税者を除き老人保健法に準拠する自己負担が導入されるなど、使いがっつての悪い制度になってしまいました。

今後の課題

これまで、困難な時こそ、その運動の中から会員の結束が生まれ、会の成長があると信じて取組んできました。今後、マル障からはずされた人やマル障で自己負担の出る人は、マル都、マル特の手続きをすることになります。自分達の透析医療費を認識する上でも、各患者会が病院と協力しながら今年の九月一日（現在のマル障は八月三十一日まで有効）には、必要な手続きをあれなく、終わっているようにしましょう。これまでの、取組みの中には、不十分な点もたくさんあったと思いますが、医療、福祉の後退をこれ以上許さないために、ますます会員の結びつきを強め、多くの透析患者の結果をはかりたいと思います。

二〇世紀を締めくくる 過去最高の二九五入

初夏を思わせる日和となった四月三日、第二八回総会が昨年と同じ会場（お茶の水、総評会館）で開催されました。東京都の医療費助成制度見直しで、会員の意識が高まったのか過去最高の二九五人の会員が参加しました。

総会議事は田中常任幹事の司会で始められました。議長に会津、宗像両氏が選出され、まずこの一年に亡くなられた会員のご冥福を祈って黙とうを捧げました。

糸賀会長から「石原都知事の福祉政策の見直しには、東腎協は活発な運動を行ってきた。時には座り込みなど、我々には厳しいと思える行動も行った。ご協力頂いた会員・関係各位の皆さんに大変感謝したい。しかし、結果はマル障改悪など、我々障害者には厳しいものとなった。一方、四月一日から介護保険がスタートした。我々

に必要な「移送サービス」を、標準メニューに加える運動を続けた。このような厳しい環境の中、団結をより一層深めよう」と挨拶がありました。

一九九九年年度活動報告（森事務局長）、一九九九年会計報告（井上会計、監査報告（篠原、松下）が拍手で承認されました。

昼食休憩の後、二〇〇〇年度活動方針の提案（糸賀会長）、予算案の提案（井上会計）が拍手で承認されました。

会場からは三人の質問があり、四人の会員から文書発言があり、その回答の後、スロウガン案（小野常任幹事）、総会宣言案（佐々木常任幹事）、新役員選出（榎原常任幹事）が拍手で承認されました。議長団の解任で全議事が終了しました。

休憩後、記念講演「透析の自己

管理と検査データ」が、中尾俊之先生（東京医科大学教授）により行なわれました。我々に必要な自己管理の基本的事項を、わかりやすくお話しされました（講演内容は「東腎協」7月号No.131に掲載します）。

主な役員の紹介

- 会長 糸賀 久夫
（松和患者会西新宿支部）
副会長 一ノ清 明
（東高円寺フェニックス会）
副会長 小川 剛雄
（立川北口駅前腎友会）
副会長 北爪 勇（湯島腎友会）
副会長 高橋勇二郎
（田端駅前クリニック）
副会長 原 三代吉（腎研友の会）
副会長 藤原 実
（嬉泉病院ニレ友の会）



- 副会長 森田 廣明
（森山病院友の会）
副会長 柳 光夫（サポテン会）
副会長 渡辺 忠志
（人工腎臓虎の門・高津会）
事務局長 森 義昭
（人工腎臓虎の門・高津会）
事務局長 小田原庸吉
（吉祥寺あさひ腎友会）
事務局次長 木村 妙子
（上野しのばず会）
会 計 井上 寧枝
（吉祥寺あさひ腎友会）
常任幹事 生井 克子（阿佐谷すすき腎友会）
会 員 一 （個人会員）

今井 功 (大和病院友の会)

押山 大作 (小池会)

小野 協子 (東海病院ひまわり会)

金子 智 (松和患者会目白支部)

野部 和之

(立川相互腎クリニック希望会)

久保 正業

(松和患者会西新宿支部)

小泉 佐内 (杏林腎友会)

榊原 靖夫 (高中腎友会)

工藤 歩

(貴友会王子病院友の会)

佐々木利喜章 (森山病院友の会)

清水 国衛

(新宿水明クリニック腎友会)

田中 助成 (聖路加二一レ会)

東野 榮夫 (あけぼの友の会)

納島 慶吉

(新小岩クリニック友の会)

星野 祐介 (個人会員)

堀 和正 (高中腎友会)

山田 秀行 (今尾医院腎友会)

吉田 芳子 (南大沢パオン腎友会)

会計監査

松下 よう子

(嬉泉病院二一レ友の会)

加藤 要 (聖路加二一レ会)

相談役

泉山 知威 (すずらん腎友会)

激励ありがとうございました

■来賓

日本共産党東京都議会議員

吉田 信夫 様

東京都議会議員都議会議長民主党

西条 庄治 様

(社)全国腎臓病協議会

副会長 小関 修 様

(社)日本臓器移植ネットワーク総務

担当部長 玉置 勲 様

東京難病団体連絡協議会

会長 北爪 勇 様

■寄付金

財腎研究会 様

金五〇,〇〇〇円

(社)日本臓器移植ネットワーク 様

金二〇,〇〇〇円

会場募金箱 五,七二〇円

新常任幹事のみなさん



上から会津一さん、工藤歩さん、清水国衛さん、吉田芳子さん

■祝電・メッセージ

・東京都議会公明党 幹事長

中山 秀雄 様(メッセージ)

・東京都衛生局 局長

今村 皓一 様(祝電)

・東京都福祉局 局長

神藤 信之 様(祝電)

・東京都労働経済局 局長

大関 東支夫 様(祝電)

・(社)東京都医師会 会長

佐々木健雄 様(祝電)

・(財)腎研究会 理事長

杉野 信博 様(レタックス)

・(社)日本透析医学会 会長

平澤 由平 様(祝電)

・順天堂大学医学部 腎臓内科

教授 富野康己 様(祝電)

・(財)社団心施会 理事長

八王子市東町クリニック 院長

杉崎 弘章 様(祝電)

・東和病院 院長

稲生 綱政 様

・(財)社団医新会 理事長

横山 博美 様(祝電)

・(財)社団水明会 新宿水明クリニック 院長

竹中 恒夫 様

・東京難病団体連絡協議会会長

北爪 勇 様(レタックス)

・障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会 会長

若宮 康宏 様(メッセージ)

・扶桑薬品工業株式会社 取締役

東京第一支店長

三柳 順一 様(祝電)

・あかつき印刷株式会社 様

(社)全腎協正会員各県

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、

山形、福島、茨城、栃木、群馬、

埼玉、千葉、神奈川県、山梨、長野、

新潟、石川、富山、岐阜、静岡、

愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、

奈良、鳥根、岡山、広島、山口、

徳島、香川、愛媛、高知、佐賀、

長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、

沖縄

なかまの たより

会員の皆さんから原稿を募集しています。うれしかった事や悲しかった事、苦しかった事などの闘病記、患者会の催し、ひとり言やカット、写真などなんでも気楽に書いて事務局へ送って下さい

「東腎協第二八回総会」に参加して

多くの会員に呼びかけを

代々木病院腎友会

小関 修

二年ぶりに総会に参加しました。自分の病院以外の一般の会員と交流する機会がないので、ひさしぶりに「東腎協の会員」がたくさんいる場に参加してとても新鮮で「東腎協」を実感しました。患者同士が開会前に和やかに談笑する風景はいつ見てもいいものでした。森事務局長の活動報告では一年

間の活動の概略が語られ、今さらながら課題の多さとそれに対応した活動を知ることができました。特に、障害者医療費助成などの改善（見直し）に対する都庁などへの働きかけは、我々にとって切実なだけに一生懸命したという思いがしました。けれど、参加した会員の比率は必ずしも多くなく、さらに多くの未加入会員にそれらの活動とその成果・限界が伝えられているかとなると悲観的にならざるを得ません。活動方針もたくさんの課題に答

えるものですが、会員の多くに知ってもらうこと、多くの会員に活動への参加を呼びかけることが必要だと思いました。私自身、全腎協の活動と重なることが多く、参加する機会はありませんが、できるだけ応援していきたいと思っています。

認識を新たに

個人会員（西窪病院）

河手 雄造

今回初めて、総会に出席する機会を得ました。そして、従来の自分の認識を新たにするいくつかの出来事を経験致しました。

私は、透析を治療して五カ月ですが、まず、驚いたのは、その治療費でした。ほとんど自己負担のないことです。それは、日本の経済繁栄による福祉行政の一端かと自分なりに理解していたのですが、席上、みなさまの活動報告や計画案を拝聴するに及んで、私の受けている恩恵は関係する方々の不断の努力によって、もたらされておられ、かつ、その既得益を維持するために各各種の陳情や請願等を継続していることを知り、そのご努



全腎協を代表してあいさつする小関さん



力に深い感謝と敬意の念を抱きました。また、会の維持運営がすべて、患者さんの有志によって行われていると聞き、大変力強く思い、小生の今後にも、目標設定の可能性を確信致しました。本会の活動は患者保護に極めて肝要かと考えております。

疲れて、帰ろうかと

十条賢和会

降矢 周一

まず、開催された場所については自分のように自動車で行った者にとつては、わりと大通りに面していたし、いざ、駐車するときに

も、問題なく、置けたところはとてもありがたかったです。

そして総会自体については、多くの事柄を、とても、細かく報告してくれていたとは思いましたが、正直言って、ちよっと、長すぎたのではないのでしょうか。最後の方は、もう疲れてしまい、途中で、帰ろうかと思ってしまうほど。

しかし、唯一、うれしかったのは、お弁当を食べられたことです。これがあった、最後まで、持ち越せたのではないかと思います。次回もよろしく、お願いします。

議事を簡略に

代々木病院

井口 恵子

第二八回総会参加者も多く、意見も活発で、大変良かったと思います。その上に立っただの意見ですが、午前一〇時から午後四時三〇時まで、六時間三〇分、固い椅子と空気が(酸欠)の悪い所に拘束されているのはなんと疲れたことでしょうか。前夜ほとんど眠れなかったので、記念講演は半分寝ていました。私の所の会員さんも記念講演を聞ききたかったけれど腰が痛く

ととか、気分が悪くなったとかで二人が議事が終わったあと、帰りました。そういう人もかなりいたのではと案じられます。そこで、議事進行の簡略化、来賓の方には最低の時間でお願ひするとか、大会宣言は書面で終わらせるとか、主催者あいさつ、司会なども簡単に工夫されることも考えて頂きました。よろしく改善の程をお願いします。

中身の濃い一日

ボランティア

松下 容子

今回、ボランティアとして、参加させていただいた者です。もう少し、こちらから、「他に何かする」とお聞きして、積極的に行動すればよかったと、反省しています。ボランティアの荷物はひとまとめにすれば良かったと思いました。慣れている人はリュックで来られていました。会場の雰囲気もよく、最後の講演しか聞いていませんが、スライドを使用していたので、わかりやすかったと思います。お茶の時、河村さん(患者家族)から、良心的な金額で福



ボランティアさんの一部(松下さんは後列の真ん中)

祉施設が作れないものかという、お話を聞きました。ハツとさせられました。真剣に生きている人の真剣な発想だと思えます。ホームページで意見を求めたらとおっしゃっていました。一〇〇件間い合わせがあれば、そのうちの、一つや二つはきくと、実現可能なアドバイスも来ると思います。道のは、長く、険しいものと想像いたしますが、あきらめないで、情熱を捨てなければ、可能なことと思えます。同じ悩みを抱いている



講演する中尾俊之先生

人も多いと思います。私にとつて、中身の濃い一日になりました。ぜひ、また、お声をかけてください。友人も参加したかったと申ししております。

なかまのたより 一般投稿

透析一年生

東海病院ひまわり会

平松 周美

昨年三月に透析を開始して、早一年になろうとしています。しかしまだ、食べ物、水等の調節がなかなかできず苦しんでいます。私は、手術は文京区の某病院で行い、四月から東海病院でお世話になっております。文京区の病院では、春は花見会など、行っていて、私も出席致しました。食後に約一時間もにわたり先生より今後の腎臓病との長い付き合い方についてのご指導がありました。そして、最後に語られた言葉を私は今も忘れることは出来ません。

「皆さんが今日こうして元気にいられるのも、先輩の方たちの並々ならぬご努力があって保険で



治療が出来るようになったからなのです。私たちの為にしてください。私たちの為にしてください。これからはあなた方がそれを引き継いで後世の人のお役に立つて下さい。その為にも友の会に入会して是非会費を払って下さい。一人一人の額は僅かでも寄せあえば大きな力になります」と、この様なお話でした。

当会では、入会者が未だ五割です。どうぞ未加入の方は是非会員になられて、今後の方に少しでもお役にたてたならと願いつつ筆を取りました。

飲めないことを嘆かず

個人会員

井上 健史

透析を受けるようになると、生活にハンディができて楽しくないことが多いのが普通である。文句を

言っても仕方がないので、透析になって、これまでなかった、良いことを書きたいと思う。それは、水の旨さである。透析患者の最大の敵である水の旨さというと妙に思われるかもしれないが、まさに水である。透析になる前は、た

がぶ飲みするするだけであった。ところが、今は、一日一リットルに制限されている。小さいコップ一杯の水も氷を入れて、しみじみと飲む。ついでに、氷もかじる。旨い。究極の味は水なんだなあと

思う。旨いのは、水だけではない。水分はなんにも旨いのである。コーヒーはカリウムが高いので、妻のを横取りして少しするだけだが、実に旨い。

コーラ。わたしの場合、これが、渴を癒すのに一番効果があるので、しばしば、お世話になる。一番小さい缶を飲んでいる。ケプツとくる瞬間、生きている幸せを感じずにはいられない。

このように、水分を、おいしくありがたく飲めるというのは健康な身体の時とはなかったことだが、今では、飲むたびに感じていく。水分をたくさん取れないことを嘆く透析患者も多いのだが、こ

のようにとらえることによって、かえって、幸せを感じる事ができると思う。

「町田市に患者会を」

町谷原クリニック腎友会

新井 静雄

東京都町田市に腎臓透析患者の会を発足する運動が始まりました。難病治療の福祉の中心は国から地方へ、都から市へと動き始め、市単位の組織作りが必要になってまいります。町田市ではあけぼの病院、町谷原病院の二カ所で透析を行っており、各病院にはそれぞれの友の会がありますが、今回町田市在住で他県、都内で透析治療を受けておられる方にも参加していただきたく、この欄をお借りしてお知らせすることとしました。参加される方、また、話を聞きたい方、下記へご連絡いただきたく、よろしくお願ひします。

〒194-0002

町田市南つくし野2-3-30

新井 静雄 宛

Email アドレス

arashizano@email.msn.com

リレー・エッセイ

親、姉妹、友人、職場の上司も同僚も私に対して、透析を受けている上に毎年のように入院を繰り返し、辛い人生を送っている。

と少なからず感じているようにだし、これがなかなか味の有る人生を送っていると思っ

ている。透析専入より四年半、他の慢性疾患もあり、毎年長期の入院生活を送り、また、シャントのトラブル

ルや低血圧と苦しむ思いも数多く味わってきたが、それ以上に他人の知らない経験ができたと思っ

ている。何といっても病院という場所



障害を持ちながらも強く生きていく大勢の仲間がいる

東海病院ひまわり会（東腎協常任幹事） 小野 協子

多くの人と知り合い話すことができたということが、私に勇気を持たせてくれた。私だけが病気で苦しんでいる訳ではない。そんな中で「今日も元気に一日を過ごすことができた。」と感謝の気持ちを抱けるようになった。子供の頃より私は、転んでもただでは起きないと言われ続けて来ただけあり、

体も思っても新しい発見ができたので、まんざらでも無いと思っ

ていて。患者会での宴会や旅行など仲間同志で明るい時間が持つ幸福だ」と話してくれた。導入まもない私にはどちらの話が現実なのか分からなかったが、少なくとも自分の人生がもう終わりだとは思えなかった。確かに今後の人生を考えたならば不安が先に立つが

泣いたり喚いたり、人に当たること

で健康な体に戻れるならいく

でもそうするが、結局は自分が惨めになるだけということも

私も承知しているのだから、歯を食い縛り病氣と闘って行くしかないと思われた。私のまわりの透析仲間も皆同じように病氣と闘っていると思う。

私は東腎協の常任幹事という大役に就任させていただいて三年目となったが、同じ常任幹事の方々には高齢の体に鞭打ち、不自由な足を引き摺りながらも患者会活動

に参加している方も多く頭が下がる。透析というハンディを背負っている障害者でもそれぞれの立場の中で活躍している人々が大きい。私より辛い経験を送った方々でも笑顔で患者会活動に精を出している姿を見させて頂くと本当に励まされる。

私も、この世の中で自分一人が透析を受けているならきつと自分の人生を悲観していたと思う。しかし、障害を持つ仲間がいても生きていくの大勢の仲間がいるのだから、その仲間と供に明るい未来に向かって

いきたい。この世に生まれた時は五体満足であり、障害者となった現在でも容姿端麗、頭脳明晰ときている私なのだから、今後毎日、自分を叱咤激励し、強く明るく生きて行くことと思う。

同じ透析を受けている皆様、一緒に楽しい透析生活を送るために手を取り合っていきましょう!!どうぞ宜しくお願いします。

今ではとても楽しい透析生活を送

る。私が透析導入の為に某大病院に入院している頃、同じ病棟に入院中の男性から「透析なんか受けるようになったら人生も終わるだよ」と言われた。また、別の男性からは「自分も透析を始めた時は自殺しようと思った。しかし、妻や子供の姿が目に見えぬわけにはいかず頑張ってきたが、家族の協力や病院の仲間のおかげで、

今ではとても楽しい透析生活を送

医学入門講座 ⑥



カルシウムとリンのコントロールについて

医療法人社団望星会望星病院理事・院長 北岡 建樹

透析患者さんの日常生活に大きく影響する合併症の中で、特に骨・関節に影響する合併症は日常生活の活動性の障害因子として影響が大きいといえます。検査で血清カルシウムやリンの濃度異常を指摘され、コントロールの重要性を説得されても、すぐに体調への不具合は生じないことが問題です。長い年月をかけて身体を蝕んでいくために切実感がありません。この骨・関節の合併症を防止するために普段からカルシウム・リンのコントロールをしつかりすることが最も大切といえます。これには食事摂取と薬剤服用の問題があります。

過剰摂取は合併症を招く

食事の中にはさまざまな物質が栄養素として含まれていますが、透析患者さんにとっては制限しなければならぬ物質があります。何でも欲求に応じて摂取すると、過剰摂取となり検査成績の不良を招くことになり、これが合併症の出現に係るわけです。骨・関節の障害にはリンの摂取量が問題になります。腎臓の働きが低下してくると、食事中に含まれたリン

が腎臓から排泄されなくなり高リン血症がみられます。このため腎臓から過剰なリンを排泄させるために副甲状腺ホルモン（PTH）が分泌されます。ところが腎機能が再び低下してくると高リン血症となってしまうためPTHがさらに分泌されることになり、ひどい副甲状腺機能亢進症が増悪すると考えられます。これと同時に、腎臓の障害により活性型ビタミンDの産生が低下して、高リン血症・リン代謝異常の大きな原因となります。

ビタミンDは活性型となるためには腎臓の働きが必要です。活性型ビタミンDは腸においてカルシウムやリンの吸収を増加させ、同時に骨に作用して骨の形成に関係します。腎機能の低下した慢性腎不全ではビタミンDの活性化が行われなくなります。活性型ビタミンDが欠乏すると腸からのカルシウムの吸収が低下し、血清カルシウム濃度は減少し、これはPTHを分泌する刺激因子となります。このようなことから腎不全では二次的な副甲状腺機能亢進症が著しくなります。この病態は骨のカルシウムを遊離させ、血液中のカル

シウム濃度を正常に維持する目的があるわけですが、骨自体は脆くなり、骨折しやすくなったり、骨・関節の痛みを呈するようになり、歩行障害など通院を困難とする腎不全に特有の腎性骨症を出現させてしまいます。

リン吸着材はしっかりと服用

これを防止するためには高リン血症と低カルシウム血症を防止することが必要になります。高リン血症の原因は食事中のリンに由来するためリンを体の中に吸収されないようにすることで、このためリンを下げる薬（リン吸着剤）が処方されるわけです。現在では主として炭酸カルシウム剤が用いられ、粉末と錠剤の種類がありますが、どちらも服用しやすい薬ではありません。しかし食事ごとにはしっかりと服用しないと高リン血症はコントロールできません。食事摂取との時間があきすぎると、薬剤の効果は少なくなりますから、食直前あるいは食直後に服用することが大切です。

血清リン濃度に応じてリン吸着薬の投与量が決められますが、服薬が不十分にも関わらず医師に虚

偽の申告をしようとして、薬剤の量を増やされてしまうことになりません。これだけの投与量を服用しているにも関わらず、血清リン濃度をコントロールできないとする

と薬剤の投与量が足りないという判断されてしまうからです。血清リン濃度のコントロールの目標値は透析前に六 $\mu\text{g}/\text{dl}$ 以下とするのが一般的です。この目標レベルを維持できるように投与量が決められます。このためしっかりと処方量を服用する習慣を付けることが大切です。もしも投与量が適切でなければ適宜増減して調整することになります。現在の投与量を服用して、血清リン濃度が三 $\mu\text{g}/\text{dl}$ 以下になるようであれば投与量を減らすことが必要になります。これは自己判断で行うのではなく、主治医が決めることです。

リン摂取は一日八〇〇 μg 以下に

高リン血症のために炭酸カルシウムを一日九 g 以上も服用してもコントロールが不十分な人がいます。もしも薬剤の服用が本当に正確に守られているというのであれば、その人の食事摂取量、とくにリンを含有する食事が多いことを意味しています。このような場合には低リン食、リンを一日八〇〇 μg 以下に制限した食事にする必要があります。リンは食事のほとんどすべての素材に含まれていますが、とくに蛋白質、乳製品、豆類、穀類、保存食品、練り製品などに多く含有されています。血清カルシウム濃度についても透析前の目標値は九 $\mu\text{g}/\text{dl}$ 前後に維持されます。血清カルシウム濃度が八

・五 $\mu\text{g}/\text{dl}$ を下回る低カルシウム血症であれば、ビタミンDが併用されます。ビタミンDの服用は腸からカルシウムの吸収ばかりでなく、リンの吸収も増加するため炭酸カルシウム剤の併用が行われることになりませんが、両者併用により高カルシウム血症の出現することが危惧されます。このような状態が続くと、PTHの分泌を抑制させ、副甲状腺機能低下症の原因となります。最近では intact PTH

の検査によると患者さんの約60%以上に副甲状腺機能低下症の状態になっていると報告されています。この病態はいわゆる低形成骨や無形成骨といわれ、骨折を生じたり、血管壁や関節周囲の本來カルシウムが沈着してない場所に石灰化を認める異所性石灰化を招き、生命の予後が不良となるともいわれます。末梢の血管にまで石灰化がおこると血流が十分末梢にまでいかず、冷感、しびれ感、閉塞性動脈硬化症などが出現します。

食事療法と薬物療法が必須

高度の二次性副甲状腺機能亢進症ではパルス療法を行っている患者さんがいます。この治療法は活

性型ビタミンDを通常服用量よりも多い量で、週に二〜三回透析治療後に一度に服用させ、PTHの分泌を抑制することが目的です。本來のパルス療法というのは、経口的に投与するのではなく、静脈注射により行うものですが、やつと治療が終了し、近い将来臨床使用が可能になります。これにより副甲状腺全摘(PTX)の手術あるいは経皮的エタノール注入法(PEIT)により高度の副甲状腺機能亢進症を治療してきた部分を未然に防止することが可能になるわけです。

このような治療法が実施されるとしても、基本としては血清のカルシウムとリンのコントロールをしっかりしておくことです。さらにリン吸着剤としてカルシウムを含有しない薬剤が米国ではすでに臨床応用されていますが、わが国においても治療が行われており、将来使用されることになると考えられます。高度の腎性骨症を未然に防ぐためには現時点での食事療法と薬物療法が必須であるということをおもっていただければ幸いです。

腰椎のラガイシャイソ像



指骨骨髄下吸収像



会員さん訪問

第74回
個人会員

ご本人様のご希望でHPでは非公開とさせていただきます。

糸賀会長の紹介で、話が始められました。いつもは、病歴から聞くのですが、まず、趣味のパドミントンから入りました。

健康者といっしょに試合を

—若いのに透折で、大変ですが、どのような病歴ですか。

ご本人様のご希望でHPでは非公開とさせていただきます。

—病気はいつ頃からか、覚えていますか。

—現在は何んな部所のお仕事をしていますか。

山椒は小粒でピリリと辛い

な点ですか。

―食事で気を付けているのはどん

ご本人様のご希望でHPでは非公開とさせていただきます。

―ご飯を作ってくれる人とか将来のことはどうですか。

いるともいえないとも言えま

モットーは努力

―患者会を作る気はしませんか。

国立小児病院でも小児の慢

―慢性腎不全のこともに言っただけたいことはありませんか。

気持ち第一、やりたいこと

(あとがき)

明るくて、良くしゃべり、試験の面接は自信ありと話していましたが、そのとおりです。打ち解けて、助言をしましたが、素直に聞いてくれて、みなに愛されてきたのだなと感じました。これからも、素質を伸ばして、小児の慢性腎不全患者や、東腎協会員を力づける存在になってくださいね。

(文・木村 カメラ・軽部)

介護保障、コーディネーターの身分保障などを国会へ請願

全腎協は、三月二十三日、「腎疾患総合対策」の早期確立を要望する国会請願を行いました。

今回で、二九回目となる請願行動の、全体の署名数は、九九万六二〇八人分に達しました（東腎協の署名数は、五万五二二一人）。東腎協からは、糸賀会長を始め一〇人が参加しました。

議員会館での国会請願集会には、全国から一七二人の患者・役員が参加し、会場いっぱいとなりました。来賓の議員は三五人、秘書が五二人と例年にも増して多く出席され、次々と全腎協、患者への激

励のあいさつをいただきました。その後、参加者は議員会館の各議員を訪ねて、衆・参両院への紹介と要望実現を要請してまわりました。

東腎協の参加者は三グループにわかれ、衆・参議員一五人の先生方に要介護透析患者が急増している実情や臓器移植の推進普及のた

東腎協 活動のほど



議員会館で請願行動

めの移植コーディネーターの身分保障の確立などを訴え理解を求めました。

今回の国会請願について東腎協参加者がお願ひした紹介議員

衆議院議員（五〇音順）

石毛えい子議員、大野由利子議員、

医学生への授業に参加

透析ライフの体験を語る

四月一四日（金）、東京医科大学の新生五年生の授業である「総合診断学」の一環として東腎協の役員が自分たちの体験を語り、学生との交流を深めました。

この授業は、担当の丸茂教授から「将来の医者の卵である学生に患者の生の声を聞かせたい」との相談が東腎協にあり、私たちの体験が学生に少しでも役に立つものならと始められ、今年で三回目になりました。

東腎協からは、七人の役員と患者であり透析医学会勤務の安斉和栄さんの計八人が出席しました。学生は全部で八五人で、一〇、一二人の少数グループ（八班）に



糸賀会長と医学生の皆さん

鴨下一郎議員、菅原喜重郎議員、土井たか子議員、土肥隆一議員、参議院議員（五〇音順）井上美代議員、勝木健司議員、小池晃議員、沢たまき議員、堂本暁子議員、中原爽議員、松崎俊久議員、水島裕議員、南野知恵子議員

分かれたところへ一人ずつ体験発表者が入り、約一時間位、自分の

今後の日程活動参加お願い

ブロック交流会予定

東腎協は東京都を四つのブロックに分けています。テーマはマル障・マル都関係の予定です。

- 6月4日 多摩部幹事会
- 6月25日 区中南部交流会
区東部交流会
- 7月23日 区北部交流会
- 7月30日 多摩部交流会

詳細は各ブロック患者会へ案内を出します。

東腎協幹事さん、お忘れなく

9月17日 第45回幹事会・学習会

東腎協の一九九九年度上半期の報告と9月からの下半期の活動予定を協議します。ぜひ、何があっても予定に入れて置いてください。

臓器移植キャンペーン

今年も日曜日にブロックごと

10月8日

詳細はまた、患者会へポスターを送ります。

青年部

6月18日 ボウリング大会

8月26～27日 全腎協青年交流会定員3名

10月28～29日 関東ブロック青年交流会4名

10月8日 臓器移植キャンペーン参加

11月5日 勉強会

2001年1月28日 新年会

地域腎友会交流会

8月6日

個人会員交流会

11月19日



丸茂教授と東腎協の役員の皆さん

体験を話しました。また、将来、医師になれる学生に「透析患者にとってこんな医師にはなってもらいたくない」「患者にとっての患者会の重要性」など私たちのお願いや患者会活動なども話しました。学生より「透析の医療費はどれくらいか」「透析導入時の気持ちはどうだったか」「水分、食事を含めて自己コントロールについてどうしているのか」など真剣な質問が出され、あつという間に時間が過ぎてしまいました。

学生たちは、体験発表を聞いたあと、グループごとにさらにディ
スカッションをし、最後に、全体でのディスカッションをして授業の意義を、確認し合うとのことでした。

昨今医療ミスによる重大な事故が報告され、医師と患者、病院と患者の信頼関係が強く求められています。患者の立場に立った、また、透析という週三回何年も通院の立場を、将来医師となる学生に理解してもらう貴重なこのような機会を、今後とも続けて設けてい
ただきたいと思えます。

障害者休養ホーム 利用のお勧め

すずらん腎友会（東腎協相談役） 泉山 知威



すずらん腎友会の皆さん

東腎協の皆様大変にご無沙汰しております。私たちのすずらん腎友会では、このたび、東京都障害者休養ホームを利用した、一泊旅行をおこないました。

この制度を利用しますと、安価で多くの方が参加しやすい一泊旅行ができます。団体でも個人でも利用できますので、報告方々紹介させていただきます。

私たちの会では一〇月一六日（土）と一七日（日）に、一〇人で箱根一泊旅行を行いました。最初は一六人の申込みがありました。が、透析日の関係などで、最終的には一〇人の旅行となりました。

旅程は、おおよそ次の通りです。

九時三〇分発 小田急ロマンスカーで湯本へ。湯本から登山電車とケーブルカー、ロープウェイで大涌谷へ。大涌谷では五人が途中の売店まで、五人が噴煙の立つ上の小屋まで約一五分歩き、黒色の茹で卵を食べて、持参のお茶を飲みました。美味しかったですよ。そして、レストランでは、おそばと、小天井の昼食を食べて、一休みしました。一休み後にロープウェイで桃源台まで行き、バスを利用して、午後三時頃に「箱根高原ホテル」に到着しました。

予約する時に、「食事は減塩で」とお願いしておきました。調理長さんが相当に頭を悩ませたとみえ、料理はみずな薄味で、翌日の朝食も他のお客さん（バイキング）とは別メニューで調理長さんが挨拶に見えられました。

お蔭様で、全部食べても喉が乾くことなく、楽な旅行となりました。ただ、初めてのこのようので、天ぷらやなべ物なども出て、魚はありました。肉はありませんでした。きっと、経験を積み、メニューの範囲も広がっていくことでしょう。

広い温泉につかり、夜はビンゴゲームやカラオケドン（ゲーム）などで楽しく過ごしました。

翌日は桃源台から海賊船で箱根町まで行き、箱根園所跡、同資料館を見学し、旧街道杉並木を元箱根まで歩きました。

元箱根からはバスで甘酒茶屋まで行き、おもちと美味しい甘酒をいただき、またバスで湯本へ、そして沢山のお土産を買い込み無事に新宿へと帰ってきました。

なお、「箱根高原ホテル」の宿泊料は休日前は一万二〇〇〇円（他の日は一万円）、交通関係は「箱根フリーバス」五五〇〇円を利用しました。

腎友会の旅行も、新しい患者さんには自信となります。参加者からは楽しかったと好評で、「来年は私も行くわ!」と言ってくれる人もありました。

このホテルのように、透析者にあった食事があれば、気軽に温泉に行けるようになります。おおいに利用したいと思えました。

《障害者休養ホームのご案内》

◎障害者休養ホーム

障害者（児）が家族や仲間とくつろげる保養施設を指定し、宿泊

利用料の一部を助成する制度

◎助成対象

都内在住の身障手帳を持っている人と付添いの人

◎助成回数

一人一年度一回まで

◎助成額

一泊につき次の額が限度です。

大人 六四九〇円
子供 五七七〇円



大涌谷（すずらん腎友会の皆さん）

◎利用方法

福祉事務所や区町村の窓口で

「利用申込書」をもらう。

案内書で、利用したい施設に電話をかけ、「東京都障害者休養ホーム事業の利用者であること」と

「利用者の障害の種類、程度、人数等」を告げて予約。

予約後、「日本チャリティ協会」へ（〇三―一三三―五九四二）

予約状況を報告。

報告後、申込書を「日本チャリティ協会」あてに郵送。（返信用封筒を同封）

利用日の一〇日位前に利用券が郵送されてくる。

施設到着後、直ちに利用券と身障手帳を提示。

助成受付締切り

団体は、利用日の一カ月前
個人は、利用日の二週間前

◎利用施設

関東中心に、全国に三三施設

ホテル 八施設

ペンション 三施設

簡保等施設 七施設

いこいの村 五施設

◎東京都の担当部署

東京都福祉局障害福祉部在宅福祉課 電話 〇三―一五三二―〇一

四一四七（直通）

（編集部から）昨年の一〇月に原稿を預かりましたが、マル障自己負担導入反対運動に取り組んで

表紙の言葉

下島 正資

二〇〇〇年度の機関誌表紙のテーマが「花と人々」と決まり、早速、人気のデジタルカメラを購入して、マニュアルも読まずに撮影開始。さすがに334万画素、標準の8Mのスマートメディアで八枚しか撮影できませんでした。その中の1枚が表紙になりました。



いましたので、今号になりました。夏にも役立つと思います。施設一覧表は次ページにあります

この写真は早春の暖かい休日、若い二人（家族？）にはシヨツキングピンクの「台湾桜（花）」よりも団子」の様子、上野公園でのスナップです。表紙になるとは思わなかったのですが、被写体のお名前、ご住所を聞いていません。引き延ばしてプリントを差し上げますのでご存じの方、お知らせ下さい。



障害者休業ホーム一覧表

施設名	所在地	電話番号	料金	施設名	所在地	電話番号	料金
十和田観光ホテル	青森県	0176-75-2111	1泊7,000～25,000	東京都福祉セミナーハウス 安房もどな荘	千葉県	0470-55-2331	1泊7,140
田沼湖サンライズホテル	秋田県	0187-43-0052	1泊7,000～20,000	いごいの村たてやま ペンション華舎 (はなのいえ)	千葉県	0470-28-2211	1泊8,650～12,470
国民安全健康保養センター 【ちがみ】	山形県	0233-44-2311	1泊7,080～	青梅簡易保険保養センター	東京都	0428-23-1171	1泊7,600～
障害者更生センター柳井苑	宮城県	022-244-4531	1泊6,490	ペンション太陽の子	山梨県	0551-36-4633	1泊7,500～8,500
湖群のホテル クオレ	福島県	0422-47-0002 (予約センター)	1泊7,500～10,500	ペンション山ぼうし	長野県	0266-67-5051	1泊8,200～9,200
いごいの村なみえ	福島県	0240-34-6161	1泊7,500～11,200	身障者親の家宮乃湯旅館	長野県	0266-28-3888	1泊8,000～10,500
いごいの村酒沼	茨城県	0291-37-1171	1泊8,200～	箱根高原ホテル	神奈川県	0460-4-8595	1泊8,000～15,000
ホテル・エフ	新潟県	0422-47-0004 (予約センター)	1泊9,500～	静岡県障害者保養 所北狩野荘	静岡県	0558-72-4751	1泊6,825～7,815
かんぼの宿塩原	栃木県	0287-32-2845	1泊7,600～16,200	熱川ハイッ	静岡県	0557-23-2300	1泊10,500～
栃木県障害者保養センター 那珂川苑	栃木県	0287-92-5511	1泊4,510～6,710	(財)岐阜勤労総合福祉セン ターぎふ長良川ハイッ	岐阜県	058-294-2511	1泊8,910～12,540
栃木県老人母子休業ホーム 和菜荘	栃木県	0288-77-0512	1泊5,815	ホテル富士リゾート	静岡県	0544-54-1010	1泊12,000
ハートビークつれ川	栃木県	028-686-3336	1泊10,000 (障害者特別)	知多美浜かんぼ保養センター	愛知県	0569-87-1511	1泊7,800～13,700
重度障害高齢者専用旅館 龍崎の森 龍崎旅館	栃木県	0284-41-3545	1泊8,800～	神戸ポートピアホテル	兵庫県	03-3256-5005 (予約センター)	1泊10,500～13,500
かんぼの宿草津	群馬県	0279-88-5761	1泊9,550	いごいの村大和高原	奈良県	0743-82-1331	1泊9,355
研修センターリバーサイド	群馬県	0279-56-8510	1泊5,200～	南国の海を一望できるホテル リゾートアトラントビュー	沖縄県	03-5388-7501 (予約センター)	1泊9,000～12,000
勝浦簡易保険保養センター	千葉県	0470-76-3011	1泊8,700～				
鶴川簡易保険 加入者ホーム	千葉県	0470-92-1231	1泊8,900～				

立川相互腎クリニックス希望会

病院名 医療法人社団健生会立川相互腎クリニックス

所在地 立川市錦町一―二三―二五

わたしたちの患者会

・会行事 総会、学習会、日帰りバス旅行、二泊三日旅行、新年会、栄養指導兼料理実習、有志によるカラオケサークル「歌う友の会」で親睦、医師発案で今年から公園にて能力に応じた「歩け歩け大会」を開催
・会報 あり 年四

一五回

・病院との交渉 あり
毎月一回（通称三者会談）

患者会側出席者
会長、事務局長、東腎協常任幹事

病院側出席者
事務長、看護婦長、技士長、その都度関係者

・トラブルの解決の仕方

一、三者会談でその都度話し合う。

一、投書箱の設置。

・特に強調したい会の特徴

一、病院側との連絡を密にしている

（病院側が患者会に対して非常に協力的である。）

一、通院介護者・家族の会があり

相互に情報の交換をしている。

一、CAPDの患者も会に全員入っている。

一、二泊三日の旅行をここ数年実施。

一、日帰り旅行・二泊三日旅行には必ず医師・スタッフが同行してくるので安心して参加できる。

・東腎協への意見

日々の活動に感謝するとともに、医療・福祉がますます厳しくなるこれからも患者のためにがんばってください。そして色々な情報を提供して下さい。

・会長 新井久男

・東腎協幹事 下野陽子

・東腎協常任幹事 軽部和之

・会成立年月日 昭和五五年（一九八〇年）

・東腎協会員数 一三三人

・非会員数 五人

・会費年額七八〇〇円

・内患者会費二四〇〇円

・役員体制

月水金午前三人 夜間三人

火木土午前二人 午後一人

CAPD一人

・内訳

会長一人 副会長五人

事務局長一人 会計長一人

幹事五人 会計監査一人

（副会計長幹事兼任三人）



沖繩への旅

（於・首里城 99・10・16）

共に生きる

⑨

加藤 茂

二月中旬の日曜日、銀座へ映画「雨あがる」をみに出かけました。生きていくことは素晴らしいことだ、と感じさせる映画で感動しました。輝秋さんの個展会場へ向いました。大森輝秋さんは、機関誌「東腎協」に長年にわたって表紙の

絵を描いていた人です。

新緑に萌える木々を題材にした多くの作品が展示されていました。生命への讃歌が感じられるすがすがしい絵です。透析をしながら得たかけがえのない命、命をみつけてきたからこそこんな絵が描けてきたのだらうと、勝手に想像してしまっていました。本当にいい作品をみていただきました。

三月中旬になって深大寺へ出かけました。調布駅からバスで深大寺入口で下車。昼食時だったので

深大寺そばを食べなくっちゃと、

まずは腹ごしらえしてから参拝。天平の夢を伝える関東で最古のみほとけ「白鳳釈迦如来像」は重要文化財で特別の堂に収められていました。ガラスごしでよくみえないのが残念です。境内では梅が咲いていました。

次は隣りの神代植物園へ。梅園では梅が満開で沢山の梅見の人でにぎわっていました。温室に入ると暑さでムツとします。ランは華やかできれいです。販売もしてい

桜、ツクシ、北国にも春

たので一鉢買いました。熱帯スイレンは色鮮やかで引きつけられました。温室の隣りにバラ園があります。五月中旬にも絵を描きに出かけました。

五月の連休は、大手旅行社が主催する一泊二日のバス旅行「五色沼・たつぷり散策と猪苗代湖、玉庭温泉湯三昧・味覚三昧の旅」に参加しました。だいたい料金が安いのでタイトルにある「味覚三昧の旅」はちょっと過大広告の気がしました。おいしいという料理は、やはり出てくることはありま



ツクシ

せんでした。

山形、福島地方は山岳地帯に入るとまだ雪が残っていました。どこに行っても桜が満開で、今年は二回も花見を楽しんだことになりました。ホテルの周りにも雪が沢山残っていてツクシやフキノトウが出ていました。

帰りは帰省ラッシュにあり、東京に着くのは深夜になってしまふのでは、と心配しました。旅行社で夜の弁当の斡旋までしてくれましたが、帰着予定の午後八時より三時間も早い午後五時には秋葉原駅に到着、ほっと胸をなで降ろしました。

(二〇〇〇年五月)



熱帯スイレン

事務局から

東京都腎臓移植組織適合性 検査費助成事業について

東京都には移植に際しての組織適合性検査の費用を一部負担する制度があります。東京都衛生局より、平成二年度も実施について①東京都腎臓移植組織適合性検査費助成事業要綱②関東甲信越ブロック指定HLA検査センター③助成方法④東京都腎臓移植組織適合性検査費助成事業のご利用について（利用者向け案内）が、通達されていますので、詳細ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

東腎協のホームページ アドレスについて

東腎協のホームページは、個人会員の下島正資さんのホームページである「マー坊の部屋」に開設されています。この度、アドレスを設定し、直接、インターネットで、アクセスできるようにになりました。全国から、四〇〇人以上のアクセスがあり、同じ病気の仲間

に情報を提供しています。

アドレスは次の通りです。

<http://www.asahi-net.or.jp/~wi9m-smj/oujinkyou.htm>

寄付お礼

(株) 扶桑薬品工業株

(財) 腎研究会株

(社) 臓器移植ネットワーク様

ますます、厳しくなる情勢のなかみなさまの暖かいご支援、いつも、ありがとうございます。

柳原健腎会前幹事・故中川喜多

太治様、ご遺族様

今尾医院腎友会故西山彰子様

ご遺族様・西山正春様

ありがとうございます。お志を生かして、東腎協会員のために、有効に使用させていただきます。故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

〈編集後記〉

いつもながら、切羽詰まったの編集作業。なかなか進歩しません。この次は……。(かるべ)
追われる編集から抜け出したいと思うこの頃です。(木村)

<http://www.gerson.co.jp>

電子レンジで3～4分!

クックチルタイプの手料理を全国にお届けしています

- TYPE-1… カロリーコントロール食
- TYPE-2… 低蛋白質食
- TYPE-3… 透析食・低リン食

宅配 食事療法 システム

■資料のご請求・お問い合わせは■
TEL 03-3726-9222
FAX 03-3726-9700

〒145-0061
東京都大田区石川町1-20-2-102

有限会社ゲルソン商会

大塚製薬

乾いた肌の、
しつこいカユミに。

10%尿素
(ウレア)配合で
高い保湿効果

+

3種類の
かゆみ止め



クリームタイプ

ウレパールプラスクリーム
メ 希望小売価格 80g 1,600円(消費税抜き)



均一にぬりやすい、ローションタイプ

●乾燥すると、カサついてかゆい時に。

●お風呂あがりや就寝前に、かゆみを感じるカサカサ皮膚に。

* かき傷や炎症があると、しみますのでご注意ください。

ウレパール® プラス ローション

効能・効果かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)成分と薬理作用乾燥性皮膚の治療には、かゆみを早めに止めると同時に、カサカサした皮膚を正常にすることが重要です。①自然保湿因子の尿素と、ビタミンEが、かさつく肌をなめらかにし、潤いを与えます。②塩酸ジフェンヒドラミン、d-カンフル、リドカインの3種類の薬剤が、不快なかゆみをしずめます。メーカー希望小売価格100ml、2,000円(消費税抜き)※お求めは、薬局、薬店、デパートやスーパーの薬品部で。

この医薬品は、「使用上の注意」をよく読んで正しくお使いください。

スーパー温浴風セット

湯
カ
ラ
ッ
と

不思議な入浴新体験。

1週間無料体験モニター募集中

モニターのお申込は、オンキョーリブ㈱お客様相談室
TEL. 03-3548-1571 担当 志田まで

お客様の声

肌がすべすべになってうれしい！
体が温まって、楽になった。

しもやけが出来ない様になった。

荒れ性肌が良くなった。足のむくみが取れた。

肌のむくみがなくなり、かかとのカサカサも良くなった。

冷えて体がだるのが楽になった。

人工透析をしていてかゆみが出ていたが、「湯カラッと」入浴後は肌がしっとりとしてかゆみが取れた。汗をかく事により、体重管理がしやすくなった。

肌がつるつるになり、肩こりやお腹の具合も良くなった。

背中に大きくシミがあり、趣味の社交ダンスでドレスを着ることが出来ず悩んでいました。今ではシミも消え、肌もすべすべになり、憧れのドレスが着られて幸せです。

入浴を続けて1年で、水虫が出なくなりました。子供もアトピーが治った。

ひざが痛んで階段の昇り降りが大変だったが随分楽になった。

「湯カラッと」は、おだやかな温度の波とカラッとしたスチーム温浴風の相乗効果で自然な発汗作用をもたらし、新陳代謝を活発にする、全く新しい入浴器具です。お風呂でもサウナでもありません。

- お部屋で簡単に使用できます。
- 組立、後片付けがラクラク！
畳1帖分のスペースでOK。
- 好きなところで好きな時間に入浴。
- 熱さや息苦しさのない
リラックス入浴。
- 熱くなく多量に発汗。
- 1回30分の入浴は
わずか5～9円の電気代で
使用でき経済的。
- 体の芯まで温まり、
美容と健康に効果的。
- 乾燥機能が付いて衛生的。



世界7ヶ国
特許

ご家庭皆様で
ご利用いただけます。

お問い合わせは

生産者認可商品第81-22557号

湯カラッと(発生器・入浴部セット)標準価格218,000円(税別)

会員様特別価格174,400円(税別)

オンキョーリブ(株) 東京都中央区八重洲2丁目3番12号 オンキョー八重洲ビル

TEL 03-3548-1571 FAX 03-3548-1573

福祉後退をはねかえそう・力を合わせよう



自分の医療と暮らしを守るために東腎協に加入を

東腎協

東京都腎臓病患者連絡協議会

〒171-0005東京都豊島区南大塚2-38-1 一階セミナール新本社ビル6階
TEL.03-3944-4048 FAX03-5940-9556